

## 議題

1. 幹事会 (12/22 に実施) の報告 (岩崎)
  - ・ 幹事メンバーと分担内容、主な活動方針等が資料を用いて説明された。
  - ・ 研究会申し込み先を iRIC HP に作成する。
  
2. 国内講習会開催の準備状況について (久加)
  - ・ オンライン講習会試行の実施方針が資料を用いて説明された。
    - 講習会試行の受講者 (無料) は、iRIC-UC 会員 (法人) を優先することを確認。
  
3. iRIC-UC からの連絡 (旭)
  - ・ iRIC-UC の取り組み予定または方針について資料を用いて説明がなされた。
    - これまでの iRIC-UC 個人会員は、規約等の変更が整い次第、自動的に iRIC 研究会会員へ以降することを確認 (ただし、該当者に事前にその旨を周知する必要あり)。
  - ・ iRIC ソフトウェア開発について資料を用いて説明された。

※主な内容は別紙のとおり
  
4. 今後の iRIC 研究会の活動について (竹林)
  - ・ 北海道河川財団 (RIC) からのサポート体制は例年通り継続される。
  - ・ iRIC 関連の取り組みについて情報提供がなされた。
    - 【寒地土研、阿部】 新規ソルバーの開発予定について口頭で説明。  
ビジネス方程式を解くことで水面波と河床変動を解析できるソルバーを iRIC に搭載予定。公式版に組み込むかどうかは検討中。
    - 【土研、林田】 土木研究所での iRIC の取り組み状況について資料を用いて説明。  
3D 多自然川づくり支援ツールを開発、普及活動を実施している。
    - 【富山大、木村】 Nay CUBE への新機能の追加予定について口頭で説明。  
魚の挙動を解析し可視化する機能の追加を考えている。
  - ・ 意見交換
    - iRIC 公式版に組み込むソルバーの認定基準について議論がなされた。  
まずは幹事会で議論し、次回の研究会で提案する。

※ 次回 iRIC 研究会は 4~6 月位に実施予定

以上

■ iRIC-UC からの連絡

\*○iRIC-UC の取り組み予定または方針\*

- ・ iRIC-UC では会員制度変更を予定しています。
- ・ 具体的には個人会員をなくし、法人会員に一本化します（正・賛助の種別もなし）。
- ・ つきまして、個人的に iRIC に協力いただける方は iRIC 研究会に参画願います。
- ・ これまで iRIC の Web サイトに掲載していた企業ロゴは、iRIC（GUI/ソルバー）の開発に協力している法人および iRIC-UC の法人会員とします。
- ・ iRIC のロゴをリニューアルします。つきまして公募します。
- ・ ソルバーのソースコードについて「iRIC-UC 会員のみ公開」に賛同、提供いただいたけるソルバー開発者を募集します。
- ・ オンライン、オフラインともに国内対象の講習会をサポート予定です。
- ・ オンラインコンテンツを企画制作していく予定です。

\*○iRIC ソフトウェア開発について\*

- ・ version4.0 のリリースに向け開発中です。
- ・ 2021 年 12 月までにリリース予定でしたが、iRIC v4 に不備があることや、ソルバーの v4 対応の難易度が高いことなどから難航している状況。
- ・ 不具合をつぶしつつ、ソルバーの v4 対応がより容易となるような環境、資料等を整備した上で、年度明け（5 月頃）再度説明会を開催します。
- ・ その際にいっきに移行を行い、2022 年 7 月頃までにリリースしたいと考えています。